



吉池孝一先生 略歴

- 1953年11月 長野県中野市に生まれる
- 学 歴**
- 1980年 3月 中央大学文学部文学科国文学専攻卒業
1981年 9月 中国北京語言学院留学生科現代漢語専攻入学（同1982年 7月修了）
1982年 9月 中国復旦大学語言文学科中国古代文学専攻入学（同1983年 7月修了）
1984年 4月 東京都立大学大学院人文科学研究科修士課程中国文学専攻入学
1986年 3月 同大学大学院人文科学研究科修士課程中国文学専攻修了
1986年 4月 同大学大学院人文科学研究科博士課程中国文学専攻入学
1989年 3月 同大学大学院人文科学研究科博士課程中国文学専攻単位取得退学
- 職 歴**
- 1989年 4月 拓殖大学外国語学部専任講師（1992年 3月まで）
1992年 4月 同大学外国語学部助教授（1998年 3月退職）
1998年 4月 愛知県立大学外国語学部助教授（2002年 3月まで）
2002年 4月 同大学外国語学部教授（2019年 3月まで）
2009年 4月 同大学大学院国際文化研究科博士前期課程兼任（2019年 3月まで）
2012年 4月 同大学高等言語教育研究所長（2014年 3月まで）
2014年 4月 同大学外国語学部長（2018年 3月まで）
2014年 4月 同大学グローバル人材育成推進室長（2017年 3月まで）
2014年 4月 同大学国際文化研究科長（2015年 3月まで）
2015年 4月 同大学国際文化研究科副科長（2017年 3月まで）

2017年4月 同大学国際文化研究科長（2018年3月まで）
2019年3月 同大学外国語学部を定年退職

吉池孝一先生 研究業績目録

著書

- 『遼西夏金元対音対訳資料選』（中村雅之、長田礼子との共著）
古代文字資料館、B4判 全100頁 2016
- 『現代蒙古語方言二種—ウルト系とスニト系の蒙古語方言—』（単著）
古代文字資料館、CD版書籍 全71頁 2018

学術論文

- 「上海語の円唇母音 [ø] について」
『中国語学』（日本中国語学会）第233号 pp. 63-74 1986
- 『小叢林略清規』の仮名音彙」
『中国語学』（日本中国語学会）第234号 pp. 34-45 1987
- 「カールグレン「方言字彙」に於ける上海語部分の音注 [aʔ][ʌʔ][ɑʔ] をめぐって」
『人文学報』（東京都立大学）第198号 pp. 21-36 1988
- 『倭名類聚抄』所引の「考声切韻」逸文の反切と「慧琳音義」の反切」
『汲古』（汲古書院）第13号 pp. 18-27 1988
- 「中国語音韻史からみた日本漢字音の清濁」
『国語通信』（筑摩書房）第306号 pp. 22-28 1988
- 「当代上海語の表記 (I)」 『語学研究』（拓殖大学）第59号 pp. 79-107 1989
- 「当代上海語の表記 (II)」 『語学研究』（拓殖大学）第60号 pp. 75-121 1990
- 「当代蘇州語音の概略」 『語学研究』（拓殖大学）第61号 pp. 115-137 1990
- 「蘇州語指示詞の指示領域について」
『語学研究』（拓殖大学）第63号 pp. 27-61 1990
- 「蘇州方言の量詞をめぐる語と語の組合せについて」
『語学研究』（拓殖大学）第67号 pp. 121-128 1991
- 「『蒙古字韻』の増補部分について」
『語学研究』（拓殖大学）第72号 pp. 17-31 1993
- 『『蒙古字韻』の元刊本と乾隆写本』
『中国語学』（日本中国語学会）第240号 pp. 31-40 1993

- 『蒙古字韻』のロンドン写本とその複製本
『語学研究』(拓殖大学) 第78号 pp. 197-208 1995
- 「からす、ねずみ、すずめ、めんどり—江蘇省上海市、浙江省、安徽省方言地図—」
『中国の方言と地域文化(2) 漢語方言地図集』
(平成5-6年度科学研究費総合研究A) pp. 67-78 1995
- 「中世蒙古語の漢字音訳と「蒙古字韻総括変化之図」」
『日本モンゴル学会紀要』(日本モンゴル学会) 第27号 pp. 77-90 1997
- 「満洲文字音写「法華経普門品」(東洋文庫所蔵写本) について」
『東洋哲学研究所紀要』(財. 東洋哲学研究所) 第14号 pp. 61-78 1998
- 「ホロンバイル盟ウールト系の一蒙古語方言」
『愛知県立大学外国語学部紀要(言語・文学編)』第31号 pp. 249-261 1999
- 「ウイグル文書のパスパ文字漢語印」
『日本モンゴル学会紀要』(日本モンゴル学会) 第30号 pp. 109-118 2000
- 「ホロンバイル盟ウールト系蒙古語方言の基本語彙(1)」
『愛知県立大学外国語学部紀要(言語・文学編)』第32号 pp. 339-352 2000
- 「ウイグル文書のパスパ文字チュルク語印について」
『東洋哲学研究所紀要』(財. 東洋哲学研究所) 第16号 pp. 88-104 2000
- 「ホロンバイル盟ウールト系蒙古語方言の基本語彙(2)」
『愛知県立大学外国語学部紀要(言語・文学編)』第33号 pp. 449-462 2001
- 「貨幣文字考—西夏文字—」
『東洋哲学研究所紀要』(財. 東洋哲学研究所) 第17号 pp. 82-94 2002
- 「拓殖大学図書館所蔵の満洲語文献について」
『愛知県立大学外国語学部紀要(言語・文学編)』第33号 pp. 313-320 2002
- 「哥葛などの元代音について」 『KOTONOHA』 第36号 pp. 16-23 2005
- 「清代のパスパ文字研究」
『愛知県立大学外国語学部紀要(言語・文学編)』第39号 pp. 381-395 2007
- 「漢字関連文字の諸相」
『佐藤進教授還暦記念中国語学論集』好文出版 pp. 154-163 2007
- 「元代銅錘蒙古語銘文考」
『語学教育フォーラム 華夷訳語論文集』(大東文化大学語学教育研究所) 第13号
pp. 139-142 2007
- 「原本蒙古字韻再構の試み」 *International Workshop on Hunminjeongeum and hPags-pa script*. 韓国学中央研究院 pp. 141-155 2008

- 「『慶陵』の契丹文字接尾語表について」
『KOTONOHA 百号記念論集』（古代文字資料館）単刊第 5 pp. 90-107 2011
- 「关于长田夏树先生遗留的契丹小字解读工作的资料」
『契丹学国际学术研讨会会议论文集』中国：赤峰（赤峰市人民政府、内蒙古博物院、中国社会科学院民族学与人類学研究所、赤峰学院） pp. 327-335 2012
- 「韃靼館雑字再考—蒙古語の h- と q- の沿革について—」
『KOTONOHA』第 123 号 pp. 1-17 2013
- 「关于契丹小字后缀表（《庆陵》1953 年刊）」
『华西语文学报 契丹学专辑』第八辑 pp. 18-23 2013
- 「字素排列法—关于汉字、西藏文字、契丹小字和训民正音—」
『KOTONOHA』第 130 号 pp. 1-8 2013
- 「原本蒙古字韵的构拟」
『KOTONOHA』第 134 号 pp. 1-14 2014
- 「契丹語二項対立子音の弁別特徴について」
『KOTONOHA』第 182 号 pp. 1-4 2018
- 事典などの項目**
- 項目「中国周辺の文字」
『歴史学事典 第 15 卷』弘文堂 pp. 441-446 2008
- 項目「漢字音〔その他〕」
日本語学会編『日本語学大辞典』東京堂出版 2018
- 研究ノート・資料・概説・書評**
- 「吳方言文献目録稿—日文・中文（1979-1986）—」
『開編』（早稲田大学）第 3 号 pp. 83-121 1987
- 「当代蘇州語會話資料（1）～（10）」
『語学研究』（拓殖大学）第 62 号 pp. 37-75 1990
- 「王安憶「戦士回家」吳方言語彙釈」
『語学研究』（拓殖大学）第 71 号 pp. 1-17.
（著者名を吳方言研究班としたが吉池執筆の単著） 1993
- 「内閣文庫蔵の王文璧『中州音韻』校本・校勘記試稿（東鐘韻部分）」
『人文学報』（東京都立大学）第 273 号 pp. 1-31
（慶谷壽信ほか 11 名と共著） 1996
- 「母鶏と公鶏の性別成分の位置／鶏の語音：声母」
『中国における言語地理と人文・自然地理（5）漢語方言地図集（稿）第 3 集』
（平成 9-11 年度科学研究費基盤 A） pp. 32-34, pp. 144-145 1999
- 「中国語方言—方言区分の方法—」
『愛知県立大学公開講座アジアの中の中国』 pp. 29-43 1999

「西夏文銅牌及び白銅錢の紹介」 『慶谷壽信教授記念中国語学論集』好文出版 pp. 221-222	2002
「民族古文字の一資料」 『KOTONOHA』(古代文字資料館)第1号 pp. 11-12	2002
「文字の定義：趙元任氏の説による」 『KOTONOHA』第2号 pp. 12-13	2002
「中国上古音声母のmについて」 『KOTONOHA』第3号 pp. 5-7	2003
「文字の単位」 『KOTONOHA』第4号 pp. 7-10	2003
「西夏語訳法華経覚え書き」 『KOTONOHA』第5号 pp. 5-7	2003
「元朝秘史の区分と音訳漢字の分布」 『KOTONOHA』第6号 pp. 3-5	2003
「韃靼館雑字のh - について」 『KOTONOHA』第7号 pp. 9-12	2003
「パスパ文字nとiの字形の混同」 『KOTONOHA』第9号 pp. 14-15	2003
「書史会要ウイグル字母表中のパスパ文字」 『KOTONOHA』第10号 pp. 8-13	2003
「武丁時代甲骨文にみる神と王」 『KOTONOHA』第11号 pp. 11-14	2003
「書かれた古代中国の宗教と政治」 『愛知県立大学公開講座モンゴロイド古代王朝の宗教と政治』pp. 9-15	2003
「漢語の精母系子音を表わす契丹小字について」 『KOTONOHA』第13号 pp. 18-21	2003
「止摂開口精母系の漢語音を表わす契丹小字について」 『KOTONOHA』第14号 pp. 11-14	2004
「止摂開口莊章母系の漢語音を表わす契丹小字について」 『KOTONOHA』第15号 pp. 11-14	2004
「儒学免稅役聖旨碑のパスパ文字」 『KOTONOHA』第16号 pp. 18-20	2004
「蒙古字韻の特殊なパスパ文字」 『KOTONOHA』第17号 pp. 9-13	2004
「管軍千戸所印(パスパ字漢語)一顆」 『KOTONOHA』第18号 pp. 8-9	2004
「元代私印(パスパ字漢語)五顆」 『KOTONOHA』第19号 pp. 21-23	2004
「西夏語訳法華経」 『東洋学術研究』第43巻第1号 p. 201	2004
「西夏文字錢五種」 『KOTONOHA』第20号 pp. 10-13	2004
「パスパ字チベット語の印章と紙幣」 『KOTONOHA』第21号 pp. 13-16	2004

「跋蒙古字韻」 訳注」	『KOTONOHA』 第22号	pp. 13-16	2004
「パスパ文字の翻字に関する覚書」	『KOTONOHA』 第23号	pp. 7-9	2004
「パスパ文字モンゴル語聖旨の初頭定型句の分ち書きについて」	『KOTONOHA』 第24号	pp. 11-16	2004
「パスパ文字百家姓諸版本に於ける姓の配列順序などについて」	『KOTONOHA』 第25号	pp. 9-18	2004
「カールグレン氏の <i>ETUDES</i> で言及されたモンゴルの諸文献について」	『KOTONOHA』 第26号	pp. 13-16	2005
「パスパ文字チベット語「gal 印」紹介」	『KOTONOHA』 第27号	p. 14	2005
「四種の文字が刻まれた元代の銅錘について」	『KOTONOHA』 第28号	pp. 9-13	2005
「リゲティ論文所載パスパ文字百家姓と東洋文庫蔵本」	『KOTONOHA』 第29号	pp. 11-13	2005
「パスパとバクパ」	『KOTONOHA』 第30号	pp. 8-12	2005
「内藤湖南と元朝秘史パスパ文字本原典説」	『KOTONOHA』 第31号	pp. 9-11	2005
「内藤湖南が対音を付したパスパ文字資料について」	『KOTONOHA』 第32号	pp. 9-14	2005
「安西王マンガラ鼠年（1276） 令旨のパスパ文字」	『KOTONOHA』 第33号	pp. 22-28	2005
「クビライ龍年（1280） 聖旨のパスパ文字」	『KOTONOHA』 第34号	pp. 11-18	2005
「クビライ牛年（1277-1289） 聖旨（1）のパスパ文字」	『KOTONOHA』 第35号	pp. 20-25	2005
「パスパ文字の字母表」	『KOTONOHA』 第37号	pp. 9-10	2005
「蒙文孝経の字母表」	『KOTONOHA』 第38号	pp. 17-20	2006
「パスパ文字印「gi」の近代における使用例」	『KOTONOHA』 第39号	pp. 16-17	2006
「江戸期古銭書『奇抄百圓』（1789年）中のパスパ文字と満洲文字」	『KOTONOHA』 第40号	p. 23	2006
「パスパ文字の由来—「j」など—」	『KOTONOHA』 第41号	pp. 8-15	2006

「書史会要パスパ文字字母表の e などについて」	『KOTONOHA』 第42号	pp. 11-15	2006
「至元訳語の q と γ について」	『KOTONOHA』 第43号	pp. 13-18	2006
「ウイグル亦都護銭の銘文」	『KOTONOHA』 第44号	pp. 10-15	2006
「清代古銭書にみるパスパ文字の判読」	『KOTONOHA』 第45号	pp. 14-18	2006
「乾隆嘉慶年間におけるパスパ文字銭の判読と蒙古字韻の利用」	『KOTONOHA』 第46号	pp. 24-29	2006
「民国期（1928年）における或るパスパ文字判読の試み」	『KOTONOHA』 第47号	pp. 20-22	2006
「中国周辺の漢字関連文字について」	『KOTONOHA』 第48号	pp. 23-27	2006
「中国周辺の漢字系文字」	『KOTONOHA』 第49号	pp. 25-30	2006
「中国周辺の擬似漢字系文字」	『KOTONOHA』 第50号	pp. 1-6	2007
「非漢字系の漢字関連文字」	『KOTONOHA』 第51号	pp. 1-5	2007
「有坂秀世『音韻論』の諸版本」	『KOTONOHA』 第52号	pp. 15-19	2007
「女真進士題名碑の拓本について」	『KOTONOHA』 第53号	pp. 16-18	2007
「文字の解説」	『KOTONOHA』 第54号	pp. 8-13	2007
「甲骨文字の解説」	『KOTONOHA』 第55号	pp. 12-18	2007
「西夏文字の解説」	『KOTONOHA』 第56号	pp. 11-18	2007
「契丹大字の解説」	『KOTONOHA』 第57号	pp. 18-25	2007
「劉氏の契丹大字表音節文字説について」	『KOTONOHA』 第58号	pp. 16-23	2007
「有坂秀世『音韻論』の増補版について」	『KOTONOHA』 第59号	pp. 9-13	2007
「漢字とソグド系文字」	『KOTONOHA』 第60号	pp. 16-21	2007
「文字について」	『KOTONOHA』 第61号	p. 15	2007
「パスパ文字の書記方向」	『KOTONOHA』 第62号	pp. 18-20	2008
「有坂秀世『音韻論』—故濱田敦氏旧蔵本紹介—」	『KOTONOHA』 第63号	pp. 13-14	2008
「鉄雲蔵亀の五問と卜人」	『KOTONOHA』 第64号	pp. 10-14	2008

「蒙古字韻の改装などについて」	『KOTONOHA』第65号	pp. 11-12	2008
「篆書体蒙文印章一類」	『KOTONOHA』第66号	pp. 16-19	2008
「清代における蒙古字韻の利用—蔡美彪説—」	『KOTONOHA』第67号	p. 14	2008
「天聰汗錢の滿文属格語尾について」	『KOTONOHA』第68号	pp. 14-16	2008
「北周墓誌の粟特語（ソグド語）音訳漢字」	『KOTONOHA』第69号	pp. 10-17	2008
「蒙古字韻の校訂と増補について」	『KOTONOHA』第70号	pp. 7-16	2008
「蒙古字韻の補修について」	『KOTONOHA』第71号	pp. 1-9	2008
「蘇尼特系蒙古語方音初探：母音」	『KOTONOHA』第72号	pp. 11-14	2008
「蘇尼特系蒙古語方音初探：子音」	『KOTONOHA』第73号	pp. 10-14	2008
「蒙古字韻四庫採進本及び現存写本の書写時期」	『KOTONOHA』第74号	pp. 41-43	2009
「東洋文庫所蔵の八思巴（パスパ）文字拓本」	『KOTONOHA』第75号	pp. 14-17	2009
「有坂秀世氏の学位論文にみえる誤植等の訂正について」	『KOTONOHA』第76号	pp. 13-18	2009
「日本の八思巴（パスパ）文字資料—その仕分けについて—」	『KOTONOHA』第77号	pp. 14-17	2009
「日本の八思巴（パスパ）文字資料—資料目録稿—」	『KOTONOHA』第78号	pp. 27-33	2009
「貨幣の道」	『KOTONOHA』第79号	pp. 12-16	2009
「至元六年フビライ詔書中の譯寫一切文字について」	『KOTONOHA』第80号	pp. 32-36	2009
「原本蒙古字韻考」	『KOTONOHA』第81号	pp. 10-17	2009
「蒙古字韻の篆字母表について」	『KOTONOHA』第82号	pp. 13-18	2009
「東アジアの漢字関連文字」 『現代中国への道案内Ⅱ』白帝社	pp. 85-110		2009
「元代の漢字音訳法—蒙古語の音節末閉鎖音について—」	『KOTONOHA』第83号	pp. 11-17	2009

『書史会要』八思巴字字母表—音注と梵文 visarga — 『KOTONOHA』第84号	pp. 13-16	2009
「原本蒙古字韻の復元—校正字様の各本重入漢字をめぐって(1)—」 『KOTONOHA』第85号	pp. 13-20	2009
「原本蒙古字韻の復元—校正字様の各本重入漢字をめぐって(2)—」 『KOTONOHA』第86号	pp. 16-24	2010
「原本蒙古字韻の復元—校正字様の湖北本誤をめぐって—」 『KOTONOHA』第87号	pp. 12-18	2010
「シルクロードの貨幣と文字」	『KOTONOHA』第88号	pp. 11-16 2010
「貨幣の銘文について」	『KOTONOHA』第89号	pp. 18-21 2010
「満文“天命招福錢”について」	『KOTONOHA』第90号	p. 19 2010
「原本蒙古字韻の復元—校正字様の浙東本誤をめぐって—」 『KOTONOHA』第91号	pp. 12-20	2010
「長田夏樹氏の契丹文字に係る論文をよむ—その1—」 『KOTONOHA』第92号	pp. 14-19	2010
「長田夏樹氏の契丹文字に係る論文をよむ—その2—」 『KOTONOHA』第93号	pp. 13-21	2010
「“契丹大小字”諸説」	『KOTONOHA』第94号	pp. 17-20 2010
「蒙古字韻総括變化之圖の増補時期」	『KOTONOHA』第95号	pp. 19-28 2010
「ガイドラインとしての一般文字学」	『KOTONOHA』第96号	p. 18 2010
「訓民正音の文字要素の配列と伸縮」	『KOTONOHA』第97号	pp. 22-25 2010
「長田夏樹氏と契丹小字研究」	『KOTONOHA』第98号	pp. 13-20 2011
書評 8点「蒙古韻略と中原音韻」 pp. 137-138、「満州語と女真語」 pp. 172-173、「契丹文字解説の可能性」 pp. 175-176、「奴兒干永寧寺碑蒙古女真文釈二稿」 p. 180、「女真文字と現存資料」 pp. 187-188、「契丹語解読方法論序説」 pp. 200-201、「契丹漢字音探源」 pp. 205-206、「契丹文字、女真文字及び西夏文字の関連性についての一考察」 pp. 207-208、『長田夏樹先生追悼集』好文出版		2011
「バクトリア王アガトクレスの二言語併用貨幣」 『KOTONOHA』第99号	pp. 18-21	2011
『『慶陵』契丹文字接尾語表の属格語尾」	『KOTONOHA』第101号	pp. 20-27 2011
「バスパ文字官印の喩母と幺母について」 『KOTONOHA』第102号	pp. 8-10	2011

「長田夏樹氏の契丹語ノートなど―契丹原字出度表―」	『KOTONOHA』第103号	pp. 9-19	2011
「訓民正音の文字要素配列法」	『KOTONOHA』第104号	pp. 7-11	2011
「長田夏樹氏の契丹語ノートなど―契丹原字音価表―」	『KOTONOHA』第105号	pp. 19-26	2011
「周辺言語の漢字音」	『KOTONOHA』第106号	pp. 6-18	2011
「壮語の漢字音」	『KOTONOHA』第107号	pp. 12-17	2011
「慶谷壽信著『有坂秀世研究―人と学問―』人名索引(稿)」	『KOTONOHA』第108号	pp. 12-15	2011
「契丹漢字音の存否」	『KOTONOHA』第109号	pp. 12-18	2011
「長田夏樹氏の契丹語ノートなど―接尾語備忘録―」	『KOTONOHA』第110号	pp. 1-8	2012
「長田夏樹氏の契丹語ノートなど―『慶陵』に関わる諸資料の音価対照―」	『KOTONOHA』第111号	pp. 11-16	2012
「契丹文字接尾語表(『慶陵』)考(1)」	『KOTONOHA』第112号	pp. 1-8	2012
「契丹文字接尾語表(『慶陵』)考(2)」	『KOTONOHA』第113号	pp. 16-19	2012
「東洋文庫所蔵女真字碑断片拓本について」	『KOTONOHA』第114号	p. 1	2012
「長田夏樹氏旧蔵拓本目録」(長田礼子、武内康則、中村雅之との共著)	『KOTONOHA』第115号	pp. 1-3	2012
「契丹文字接尾語表(『慶陵』)考(3)」	『KOTONOHA』第116号	pp. 15-18	2012
「八思巴字漢語私印一顆―“朱”印―」	『KOTONOHA』第117号	p. 1	2012
「長田夏樹氏の契丹語ノートなど―「接尾語備忘録」の挙例と『慶陵』の記述―」	『KOTONOHA』第118号	pp. 1-4	2012
「長田夏樹氏旧蔵學術資料目録―抜刷論文・電子複写論文・口頭発表資料―」	『KOTONOHA』第119号	pp. 1-5	2012
「厲氏1958年の契丹小字研究―漢語音を利用した先駆的研究として―」	『KOTONOHA』第120号	pp. 1-5	2012
「西夏錢銘文の変遷と西夏の国情」	『KOTONOHA』第121号	pp. 14-21	2012
「『慶陵』(1953年刊)の契丹語研究―体系的研究の嚆矢として―」	『KOTONOHA』第122号	pp. 1-8	2013

「契丹語の孝について」	『KOTONOHA』第124号	pp. 14-17	2013
「長田夏樹氏旧蔵図書目録1（古代文字資料館管理分）」	『KOTONOHA』第125号	pp. 1-5	2013
「日僧行智の八思巴文字研究—資料（1818年）書誌—」	『KOTONOHA』第126号	pp. 26-29	2013
「关于契丹小字的字素排列法」	『KOTONOHA』第127号	pp. 1-4	2013
「关于训民正音的字素排列法」	『KOTONOHA』第128号	pp. 32-36	2013
「关于长田夏树先生遗留的契丹小字解读工作」	『KOTONOHA』第129号	pp. 1-9	2013
「契丹文字と西夏文字」	『KOTONOHA』第131号	pp. 23-26	2013
「擬似漢字という用語について」	『KOTONOHA』第132号	pp. 17-20	2013
「关于八思巴文献目录的编写」	『KOTONOHA』第133号	pp. 1-4	2013
『蒙古字韻』複製本の種類と特徴」	『KOTONOHA』第135号	pp. 1-4	2014
「東アジアの古文字と解説について」	『KOTONOHA』第136号	pp. 1-4	2014
「ギリシアとインドの邂逅—貨幣の形態と製造法について—」	『KOTONOHA』第137号	pp. 9-11	2014
「西夏陵墓出土残碑（M2X:3+20+160+533+876）について」	『KOTONOHA』第138号	pp. 5-8	2014
「西夏陵墓出土残碑（M2X:37+58+152）について」	『KOTONOHA』第139号	pp. 7-8	2014
「郎君行記末尾の契丹小字と漢語訳」	『KOTONOHA』第140号	pp. 3-7	2014
「甲骨文字—その解説と後代の同系文字—」	『KOTONOHA』第141号	pp. 4-10	2014
「北インド・クニダの二言語併用貨幣」	『KOTONOHA』第142号	pp. 42-43	2014
「二言語併用貨幣—セミレチエのソグド銭—」	『KOTONOHA』第143号	pp. 3-4	2014
「1言語を複数の異なる文字で表記する貨幣銘文の出現」	『KOTONOHA』第144号	pp. 1-5	2014
「二言語併用貨幣—イル・ハン国第4代アルゲン発行の銀貨—」	『KOTONOHA』第145号	pp. 1-2	2014

「八思巴字官印集釈一『隋唐以来官印集存』の「神山驛印」一」	『KOTONOHA』第146号	p. 1	2015
「『遼上京文物撮英』『遼上京契丹記憶』中の八思巴字漢語“gi 収”印」	『KOTONOHA』第147号	p. 1	2015
「八思巴字官印集釈一『隋唐以来官印集存』の「管軍總把印」一」	『KOTONOHA』第149号	p. 41	2015
「八思巴字官印集釈一『隋唐以来官印集存』の左阿速衛親軍都指揮使司百戸印一」	『KOTONOHA』第150号	pp. 42-43	2015
「八思巴字官印集釈一『隋唐以来官印集存』の湖陽等處武勇義兵百戸印一」	『KOTONOHA』第151号	pp. 25-26	2015
「八思巴字官印集釈一『隋唐以来官印集存』の管軍下千戸所印一」	『KOTONOHA』第152号	pp. 68-70	2015
「八思巴字官印集釈一『隋唐以来官印集存』の管軍上百戸之印一」	『KOTONOHA』第153号	pp. 1-4	2015
「八思巴字官印集釈一『隋唐以来官印集存』の南陽等處毛葫蘆義兵百戸印一」	『KOTONOHA』第154号	pp. 1-2	2015
「『蒙古字韻』篆字母の実用例一微母字について一」	『KOTONOHA』第155号	pp. 1-2	2015
「『蒙古字韻』篆字母の実用例一匣母字について一」	『KOTONOHA』第156号	p. 1-2	2015
「漢語音・漢字音などについて」	『KOTONOHA』第157号	pp. 1-6	2015
「二言語併用貨幣の伝播一ギリシア系バクトリア王国からクシャン朝まで一」	『KOTONOHA』第158号	pp. 1-6	2016
「クシャン朝仏陀立像コインの真贋について」	『KOTONOHA』第159号	pp. 46-48	2016
「唐宋漢語の研究に供する契丹語等文献の目録について」	『KOTONOHA』第160号	pp. 45-46	2016
「ちまたの文字資料一箆袋の文字一」	『KOTONOHA』第161号	p. 48	2016
「慶谷壽信先生の学問などについて (1) (中村雅之との共著)」	『KOTONOHA』第162号	pp. 32-35	2016
「慶谷壽信先生の学問などについて (2) (共著)」	『KOTONOHA』第163号	pp. 29-33	2016

- 「慶谷壽信先生の学問などについて (3) 附：慶谷壽信「反切と仏教文化」(共著)
『KOTONOHA』第164号 pp. 28-36 2016
- 「慶谷壽信先生の学問などについて (4)」(共著)
『KOTONOHA』第165号 pp. 1-6 2016
- 「慶谷壽信先生の学問などについて (5)」(共著)
『KOTONOHA』第166号 pp. 1-6 2016
- 「漢音の米(ペイ)などについて」 『KOTONOHA』第167号 pp. 1-4 2016
- 「奈良時代の濁音と漢音の米(ペイ)などについて」
『KOTONOHA』第168号 pp. 1-6 2016
- 「有坂秀世氏の音韻観念の変遷について—唐代長安の m- と mb- をめぐって—」
『KOTONOHA』第169号 pp. 31-36 2016
- 「八思巴字」
『元明漢語文獻目録』(遠藤光暁、竹越孝主編。上海：中西書局) pp. 47-67
2016
- 「慶谷壽信先生の学問などについて (6)」(共著)
『KOTONOHA』第170号 pp. 23-28 2017
- 「日本漢字音の源流—とくに漢音について—」
『漢検生涯学習ネットワーク 会員通信』24 p. 1 2017
- 「慶谷壽信先生の学問などについて (7)」(共著)
『KOTONOHA』第172号 pp. 11-17 2017
- 「慶谷壽信先生の学問などについて (8)」(共著)
『KOTONOHA』第173号 pp. 18-22 2017
- 「慶谷壽信先生の学問などについて (9)」(共著)
『KOTONOHA』第174号 pp. 18-25 2017
- 「歌戈魚虞模古讀管見の講義より」
『中國語學研究 開篇』vol. 35号 pp. 51-52 2017
- 「甲骨文字談義 (1)」 『KOTONOHA』第175号 pp. 16-20 2017
- 「甲骨文字談義 (2)」 『KOTONOHA』第176号 pp. 13-21 2017
- 「甲骨文字談義 (3)」 『KOTONOHA』第177号 pp. 1-8 2017
- 「甲骨文字談義 (4)」 『KOTONOHA』第178号 pp. 1-5 2017
- 「女真文字談義 (1)」 『KOTONOHA』第179号 pp. 1-6 2017
- 「女真文字談義 (2)」 『KOTONOHA』第180号 pp. 1-9 2017

- 「内容別甲骨文字簡表 (稿)」 『KOTONOHA』 第181号 pp. 1-3 2017
- 「女真文字談義 (3) —遼朝と金朝の契丹文字—」
『KOTONOHA』 第183号 pp. 1-9 2018
- 「女真文字談義 (4) —文字と発音、音韻観念など—」
『KOTONOHA』 第184号 pp. 1-8 2018
- 「女真文字談義 (5) —現代満州語口語の二項対立子音、アルタイ諸語の s の音質など—」
『KOTONOHA』 第185号 pp. 1-10 2018
- 「女真文字談義 (6) —『寧古塔紀略』の満州語口語、無圏点及び有圏点満州文字など—」
『KOTONOHA』 第186号 pp. 15-28 2018
- 「女真文字談義 (7) —女真館訳語の雑字と来文、硬音と軟音、外来語の表記など—」
『KOTONOHA』 第187号 pp. 14-36 2018
- 「女真文字談義 (8) —明代女真語「永寧寺碑」—」
『KOTONOHA』 第188号 pp. 10-17 2018
- 「シルクロードの文字—ギリシアとインドの出会い (1)—」
『KOTONOHA』 第189号 pp. 17-25 2018
- 「シルクロードの文字と文化」
『愛知県立大学公開講座 紙の道の文化史—正倉院からサマルカンドまで—』
(地域連携センター) pp. 9-15 2018
- 教科書・辞典・編注・学術図書及び学術雑誌の編集刊行**
- 『中国留学必修表現 (100)』 (西楨光正との共著) 駿河台出版社 1993
全32頁
- 『初級中国語の文法と作文』 (単著) 愛知県立大学 E511 1998
全150頁
- 辞典部分執筆、戸川芳郎監修『全訳 漢辞海』 三省堂 2000
- 「パスパ文字」 (編注)
『橋本萬太郎著作集 第三巻音韻』 内山書店 pp. 165-240 2000
- 『有坂秀世研究—一人と学問—』 (編集刊行、慶谷寿信著)
古代文字資料館 (第1刷2009年9月、第2刷2010年12月) 全401頁
- 『KOTONOHA 2012』 (250頁)、『KOTONOHA 2013』 (312頁)、『KOTONOHA 2014』 (386頁)、
『KOTONOHA 2015』 (472頁)、『KOTONOHA 2016』 (444頁)、『KOTONOHA 2017』 (246頁)
(編集刊行) 古代文字資料館
- 講演・公開講座**
- 「日本漢字音の源流—とくに漢音について—」 (第18回漢字検定会員研修会)
於：愛知県名古屋市ウインクあいち 2016

「シルクロードの文字と文化」

(公開講座：紙の道の文化史—正倉院からサマルカンドまで—)

於：愛知県立大学

2018

所属学会

日本中国学会

日本中国語学会

日本モンゴル学会

遼金西夏史研究会